



# ティーンズの本棚

2024年1月 第166号  
(月1回発行)  
半田市立図書館  
tel 0569-23-7171  
亀崎図書館  
tel 0569-29-5060

## 本で旅をしよう! 「日本・北海道」編

北海道には、古くからアイヌと呼ばれる民族が住んでいました。かつては蝦夷地とよばれていましたが、明治2年(1869年)、新政府によって「北海道」と改名されました。



### 星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚 小前亮/著 小峰書店 (J289/イ)

寛政12年(西暦1800年)、天文学に取り組む伊能忠敬は、蝦夷地への測量旅行に出ました。それは体力と知力が必要な過酷な旅です。出発するとすぐに、平次という少年が、蝦夷地で行方知れずとなった父親を捜すために自分もつれて行ってほしい、と申し出ました。忠敬の息子の秀蔵の口添えで同行を許された平次ですが、心の奥にはある願いがあって…。

## 新しく入った本



### ケモノたちがはしる道 The Path 黒川裕子/著 静山社 (T913/ク)

東京で暮らす中学生の千里は、ひとりで熊本の祖父の所へ行き、休日を過ごすことになりました。祖父はもっこす(頑固)で、地元で有名な狩猟の名人です。到着した翌日、千里は林間用の装備を身に付け、猟師たちとともに、山に入りました。実際の狩りの様子を目の当たりにし、普段何気なく食べていた「命」について、考えることになります。

### 物語、英語で読んでみない?

佐藤和哉/著 岩波書店 (T837/サ)

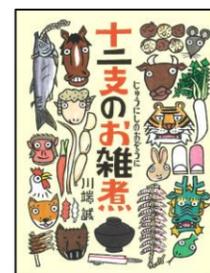
英語を上達させる方法のひとつに「英語で書かれた物語を読む」ことがあります。この本では、オー・ヘンリーの短編「最後の葉」をはじめ、3編の物語を場面ごとに読解し、楽しみ方を解説しています。

翻訳や通訳に関する技術が進んでいる中で、英語の読解にどんな意義があるのか、実感できるでしょう。



## ちょっと一息

### 十二支のお雑煮 川端誠/作 BL出版 (Eちしき-しろ)



元旦に、十二支たちが集まって新年のご挨拶。初詣を済ませてお雑煮を作りはじめます。各地の色々な材料を使ったお雑煮はとてもおいしそうです。

ほかに、羽根つきやコマ回しの様子など、伝統的な正月の風景が描かれています。年明け15日間のためたい雰囲気味わってみましょう。

## 1類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容(テーマ)によって、0類から9類まで、10個のグループに分かれています。今月は「1類」の本を紹介します。1類には、哲学、心理学、占い、道徳、宗教などに関する本があります。

### どうして、わたしはわたしのの?

トミ・ウンゲラーのすてきな人生哲学 トミ・ウンゲラー/著 アトランさやか/訳 現代書館 (159/ウ)



絵本『すてきな三にんぐみ』で知られる、フランスの絵本作家トミ・ウンゲラーが、子どもたちのなやみによりそい、アドバイスをします。「神さまは男、それとも女?」、「ぼくは、どうしてずっと生きているの?」、「人生はどうやってつくついたらいいの?」などの質問に、わかりやすくユーモアを交えて答えます。

フランス哲学雑誌『フィロソフィー・マガジン』の連載を書籍にまとめたものです。

### 神社のどうぶつ図鑑 茂木貞純/監修 二見書房 (175/ジ)



神社を訪れると、狛犬や狐、牛や猿など様々な動物の像を見ることができます。これらの動物は神使、または眷属と呼ばれ、神に仕えるものと考えられています。この本は、そんな動物に関するいわれや、実際に見ることができる神社を紹介しています。全国には、リスやムカデ、マグロ、カエルなどの像を置いている神社もあるそうです。神社に出かけたら、動物を探してみましょう。

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です(インターネット登録が必要です)詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.handa.lg.jp/tosho/bunka/gejutsu/toshokan/toshokan.html>



半田市立図書館キャラクター ブックんとしおりちゃん